

地理空間情報に関する北海道地区産学官懇談会  
令和元年度 第3回情報共有会合議事概要

1. 日時：令和元年9月30日(月) 15:00～16:30
2. 場所：札幌第1合同庁舎10階第1・2会議室
3. 出席者 28名  
北海道開発局(4名)、陸上自衛隊北部方面総監部(2名)、北海道(4名)、北海道立総合研究機構(2名)、札幌市、北海道大学、(公社)日本測量協会北海道支部、(一社)北海道測量設計業協会、(一社)北海道産学官研究フォーラム、(一社)日本写真測量学会北海道支部、(一社)建設コンサルタンツ協会北海道支部、NPO法人Digital北海道研究会(3名)、NPO法人北海道G空間情報技術研究会、NPO法人Envision環境保全事務所、スペーシャリストの会、国土地理院(3名)
4. 議事
  - (1) 地理院地図の最新状況
  - (2) 平成30年北海道胆振東部地震における地理空間情報の活用
  - (3) 米国GIS視察報告とBIM/CIM連携の道内の取組み
  - (4) 話題提供
5. 配付資料
  - (1) 事務局
    - ・議事次第
  - (2) 発表資料
    - ・地理院地図Vector(仮称)の主な機能  
ウェブ地図サイトを地理院地図で作れます!  
(国土地理院北海道地方測量部)
    - ・平成30年北海道胆振東部地震における地理空間情報の活用  
(株)シン技術コンサル:配布資料なし)
    - ・米国GIS視察報告とBIM/CIM連携の道内の取組み  
(NPO法人Digital北海道研究会・(一社)北海道産学官研究フォーラム産学官CIM・GIS研究会)
  - (3) 話題提供
    - ・五訂版 GISと地理空間情報 (北海道大学教授)
    - ・PRISM 堀口組コンソーシアム 労働生産性向上の技術報告会  
(一社)北海道産学官研究フォーラム産学官CIM・GIS研究会)
    - ・第4回スマート農業セミナー ((一社)北海道産学官研究フォーラム)
    - ・日本写真測量学会 秋季特別講演  
センシング特集 光学センサー、航空機SAR、グリーンレーザーの利活用  
(一社)日本写真測量学会北海道支部)

## 6. 議事概要

今回の会合は、次の課題の発表を行った。

- (1) 北海道地方測量部から、第2回情報共有会合以降に追記・修正された地理院地図に関する情報を紹介した。
- (2) (株)シン技術コンサルから、平成30年北海道胆振東部地震における道内の取組み（崩壊・堆積データ・被災建物抽出・被災面積推定）と自社の取組み（空中写真（斜め、垂直、UAV）・緊急調査・町道の状況確認・比較する地震前後のデータ作成）について紹介された。また、会社独自で作成した地貌図（標高、傾斜、比標高）について、地形図等ではわかりにくい地滑り地形等を判読した事例を紹介された。
- (3) 米国サンディエゴで行われた ESRI ユーザー・カンファレンスの視察報告及び NPO 法人 Digital 北海道研究会、(一社)北海道産学官研究フォーラム産学官 CIM・GIS 研究会で取組まれている講習会の紹介と9月19日に第18回産学官 CIM・GIS セミナーで発表された PRISM の状況と関連図書を紹介された。

## 7. 話題提供・その他

- ・北海道大学教授から、前回改訂されてから内容が古くなり、改訂版の要望もあったことから「五訂版 GIS と地理空間情報」として発売し、特に第二章においてジオイド、投影法、地理座標系について詳しくまとめたと紹介された。
- ・(一社)北海道産学官研究フォーラム産学官 CIM・GIS 研究会から10月3日に開催される「PRISM 堀口組コンソーシアム 労働生産性向上の技術報告会」の紹介をされた。
- ・(一社)北海道産学官研究フォーラムから10月31日に開催される「第4回スマート農業セミナー」の紹介をされた
- ・日本写真測量学会北海道支部から11月1日に開催される秋季特別講演の紹介をされた。
- ・第4回情報共有会合は1月下旬に開催予定。